

このたびはテスト無線機をご利用くださり、誠にありがとうございます。

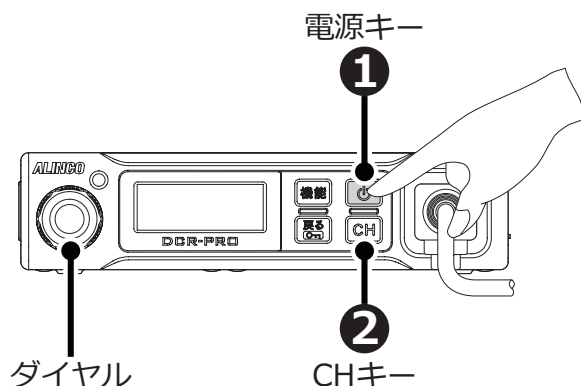
車載型デジタル簡易無線機

DR-BU80D 簡単取扱説明書

1. 無線機の使い方

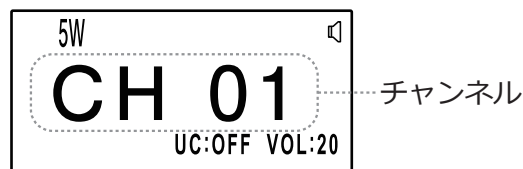
① 電源を入れる

電源キーを長押しすると電源が入ります。
電源を切るときも同じ操作をします。



② チャンネルを合わせる

出荷時にチャンネルは合わせてあります。
そのままで交信できます。



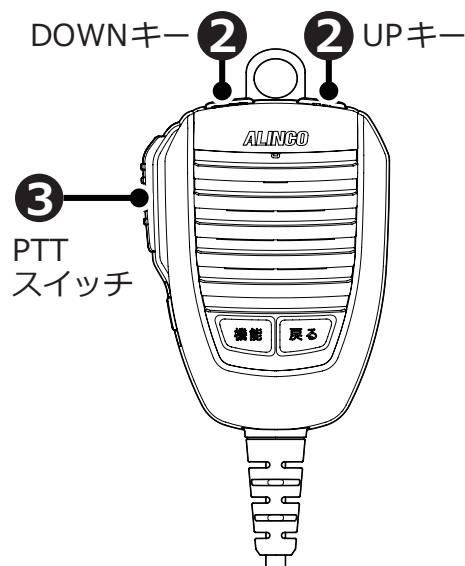
※待受画面で「CH」キーを押して、CH 点滅中にダイヤルを回して CH を選択します。
マイクの UP/DOWN キーでも CH の変更が可能です。

③ PTTスイッチを押しながら話す

押しながらマイクに向かって話し、終わったら離します。

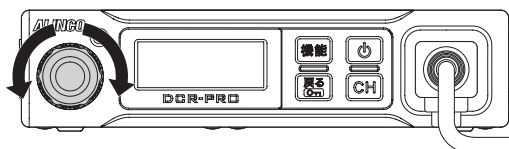
※マイクと口元の間を 5cm くらい離し、普通の大きさの声で話すと
聴きとりやすくなります。

※送信と受信は交互にします。送信の最後に「どうぞ」と
付け加えると、交互の会話がスムーズです。



④ 音量調節

ダイヤルを時計回りにまわすと
音量が大きくなります。



このたびはテスト無線機をご利用くださり、誠にありがとうございます。

車載型デジタル簡易無線機

DR-BU80D 簡単取扱説明書

2. 使い方のポイント

- ・ PTT ボタンを押してから、一呼吸おいて話し始めます。
話の頭が聞こえなくなるのを防ぎます。
- ・ マイクから口元を 5 ～ 10cm 離して、普通の大きさの声で話します。
近づきすぎたり大きい声を出したりすると、音が割れて相手に聞こえづらくなります。
- ・ 交信のはじめは、誰から誰への呼びかけか、わかるようにします。
無線機の声は誰の声かわかりにくいので、交信のはじめには名のるようにします。
例：「こちら本部、〇〇応答願います」
「こちら本部、全員へ連絡」など
- ・ 送信のおわりに「どうぞ」「以上」などをつけると交信がスムーズです。
例：「状況報告願います、どうぞ」など
- ・ 相手の応答がない場合は、しばらく待ってから、再度呼び出します。

3. 交信できないとき

うまく交信できないときは、以下の点をご確認ください。

- ・ 相手と離れすぎていませんか？
- ・ チャンネルは合っていますか？（画面に同じ表示が出ているかご確認ください）
- ・ アンテナの接合部分はゆるんでいませんか？
- ・ アンテナを車輛の屋根に垂直に立てていますか？
（マグネット基台を、できるだけ高所の金属板に設置してください）

メーカー取扱説明書はこちらをご覧ください

